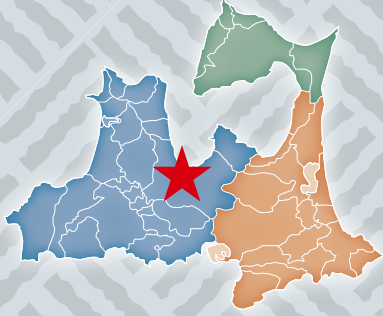


# 史跡 小牧野遺跡 (青森市)



大規模な土地造成と特異な配石によって構築された環状列石を中心とする縄文時代後期前半の遺跡です。当時の精神生活や社会構造、墓制等を知る上で重要な遺跡です。



## 環状列石 (小牧野式配列)



真上から見た環状列石

楕円形の石を縦に置き、その両側に平らな石を数段積み重ね、あたかも石垣を築くように並べられています。この縦横交互の列石は、全国的にも珍しく“小牧野式”配列(配石)とも呼ばれています。

小牧野遺跡の環状列石は、大規模な労働力の集中によって構築された直径約55mにもおよぶ大型の記念物(モニュメント)です。直径約35mの外帯・29mの内帯・2.5mの中央帯の3重の輪のほか、一部4重となる弧状の列石や外帯を囲む直径4m前後の環状配石などで構成されています。



## 堤川上流の荒川



小牧野遺跡の東側を流れる川では、漁労活動を行うとともに環状列石を作るための石材の採取が想定されています。

## さまざまな出土品



環状列石に隣接する墓域や捨て場跡を中心に、土器や石器など日常的に使用されている道具のほか、土偶やミニチュア土器、動物形土製品、三角形岩版、円形岩版など、祭祀的要素の強い遺物が出土しています。



環状配石炉

## 縄文の学び舎・小牧野館



2012年に閉校になった旧野沢小学校(小牧野遺跡から約1.5km)を改修し、出土品の展示や保管、遺跡に関する情報発信など小牧野遺跡の保護の拠点となる施設です。1階には展示室、2階には企画展示室や体験学習室、出土品の収蔵室等を設け、子どもからお年寄りまで楽しく小牧野遺跡を学ぶことができます。

## DATA 基本情報

|      |                                        |
|------|----------------------------------------|
| 見学施設 | 縄文の学び舎・小牧野館<br>〒030-0152 青森市野沢沢部 108-3 |
| 開館時間 | 9:00～17:00 (年末年始休み)                    |
| 見学料金 | 無料                                     |
| 注意   | 遺跡は11月16日～4月30日まで<br>冬季閉鎖により見学不可       |

詳しい情報はここから➡



## 土坑墓



小牧野遺跡では、100基をこえる土坑墓(人の遺体を埋葬する穴)が、環状列石に隣接する東側緩斜面一帯に分布しています。墓には円形のものや楕円形のもの、石を立てるもの、フラスコ状の貯蔵穴を再利用したものなど、さまざまあります。

## 三角形岩版



小牧野遺跡の代表的な遺物で、これまでに400点を越える数が遺跡から出土しています。